第19回
仙台ダルクフォーラム
テーマ：「居場所」

1996年、仙台市宮城野区鶴ケ谷で産声をあげ、薬物・アルコール依存症者の回復施設として19年がたちました。その間、さまざまな依存症者たちが行き交い、また多くの支援者の支えによって今日まで活動を続けて参りました。

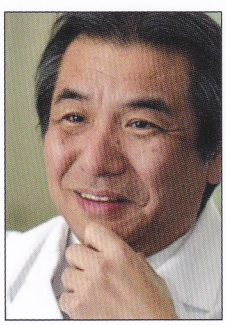
今年のフォーラムは、依存症治療の現場で実践を続ける埼玉県精神医療センターの成瀬先生を迎え、臨床の現場を熱く語っていただきます。例年通り、ダルク利用者の体験談や仙台ダルクOBの話、そしてアトラクションとして富山ダルク「海岸組」の演舞もご披露いたします。

当日は、定禅寺ストリートジャズフェスティバルで仙台のまちが賑やかとなりますが、音楽を楽しむと共にこのフォーラムにもご参加いただけたらと思います。皆さまのご参加をこころよりお待ち申し上げます。

日　時：　2015年9月12日（土）　10:00～16:45

会　場：　仙台市福祉プラザ　ふれあいホール
（仙台市青葉区五橋2-12-2）

参加費：　1,000円（会場にてお支払ください。）



＜基調講演＞

成瀬暢也氏（なるせのぶや）

埼玉県立精神医療センター　副院長。

1960年、富山県生まれ。順天堂大医学部卒。

1995年より同センター依存症病棟配属、2008年より副院長。

薬物・アルコール依存症、中毒精神病が専門。

仙台ダルク施設長のツトムとは、1996年アメリカリハビリ施設ヘーゼルデン研修にて寝食を共にした仲である。

主　催：　特定非営利活動法人　仙台ダルク・グループ
仙台市青葉区上杉2-1-26
TEL:022-261-5341　FAX:022-261-5340　E-mail:s-darc@jasmine.ocn.ne.jp

後　援：　宮城県、仙台市、河北新報社、東北放送　（申請中）

＊本フォーラムは、「社会福祉法人宮城県共同募金会　平成27年度助成事業」のご協力を得て開催いたします。

＊仙台定禅寺通りのカフェ、「珈巣多夢」（かすたむ）のおいしいコーヒーをご用意してお待ちしております。

＊会場の駐車場は数が限られておりますので、会場付近の有料駐車場または公共交通機関をご利用ください。

タイムテーブル

９：３０	開場	
１０：００	開会あいさつ	特定非営利活動法人　仙台ダルク・グループ 理事長　長嶋治夫
１０：１５	体験談	仙台ダルク利用者（3 名予定）
１１：００	講話	茨城ダルク 代表　岩井喜代仁
１１：４５	報告	「リカバリーパレード in 仙台」について
１２：００	昼食	
１３：００	講話	ダルク創設者　日本ダルク 代表　近藤恒夫
１３：３０	メッセージ	特定非営利活動法人　山梨ダルク　デイケアセンター 施設長　小林郷志（仙台ダルク OB）　ほか１名
１４：００	基調講演	埼玉県立精神医療センター 副院長　成瀬暢也氏 「当事者中心の治療と回復支援」
１５：３０	質疑応答	
１５：４５	休憩	
１６：００	アトラクション	富山ダルク「海岸組」太鼓演舞
１６：３０	閉会あいさつ	特定非営利活動法人　仙台ダルク・グループ 代表　飯室勉

DARC